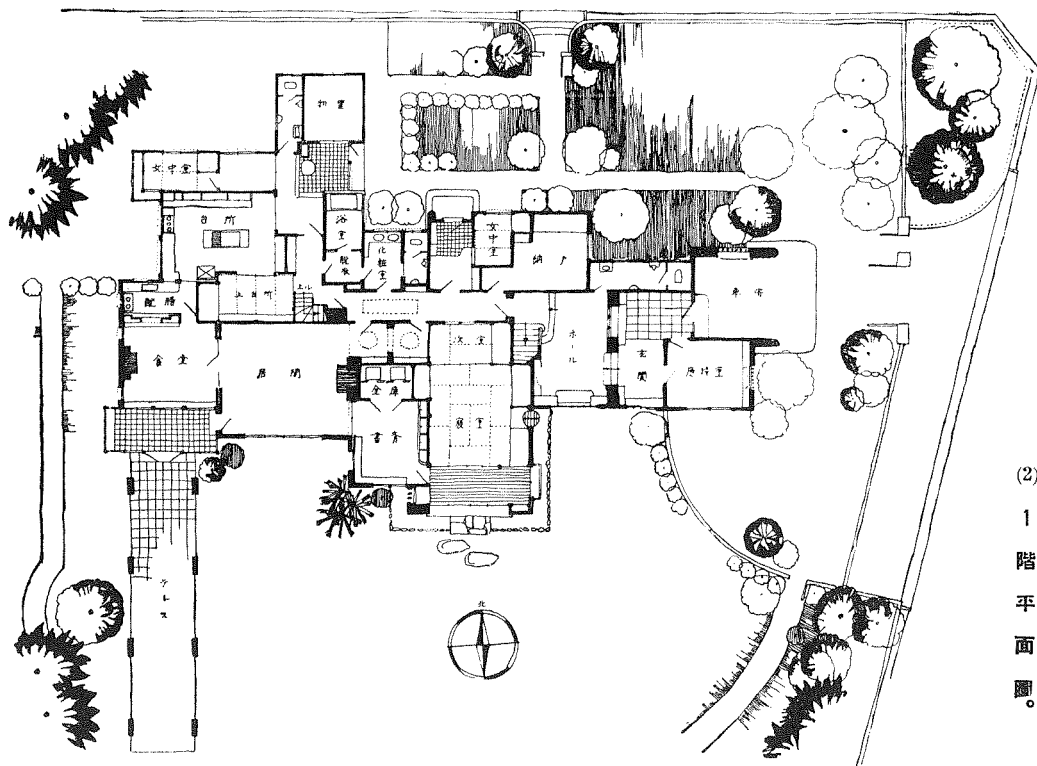
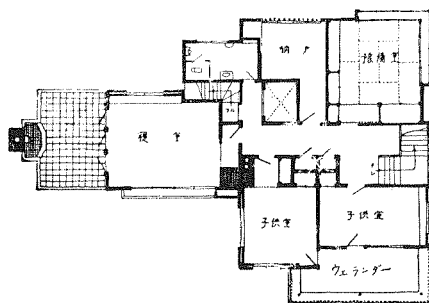


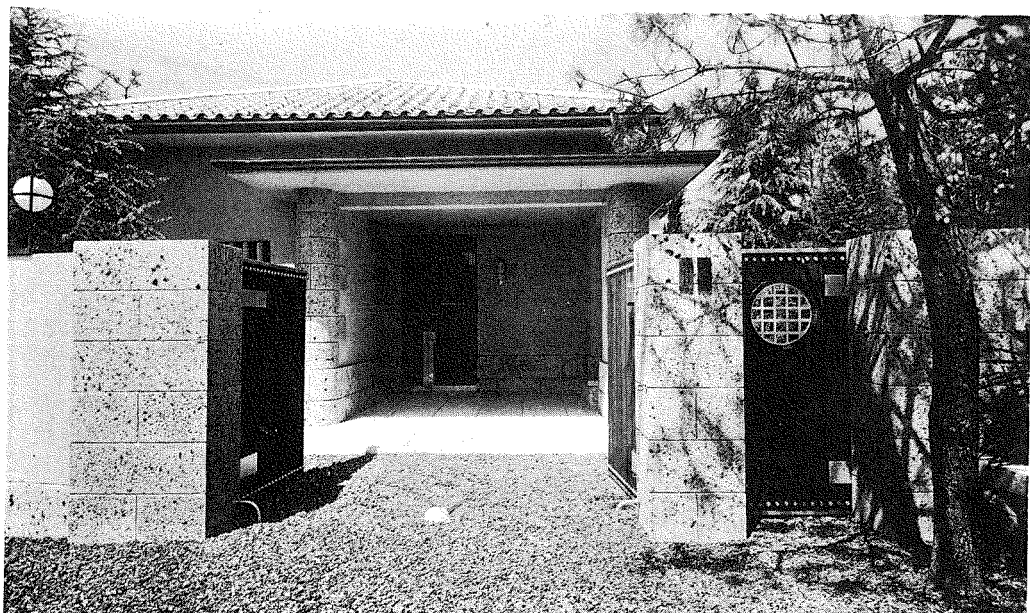
前田又吉氏邸

兵庫縣夙川

(1) 2階平面圖。



(2) 1階平面圖。



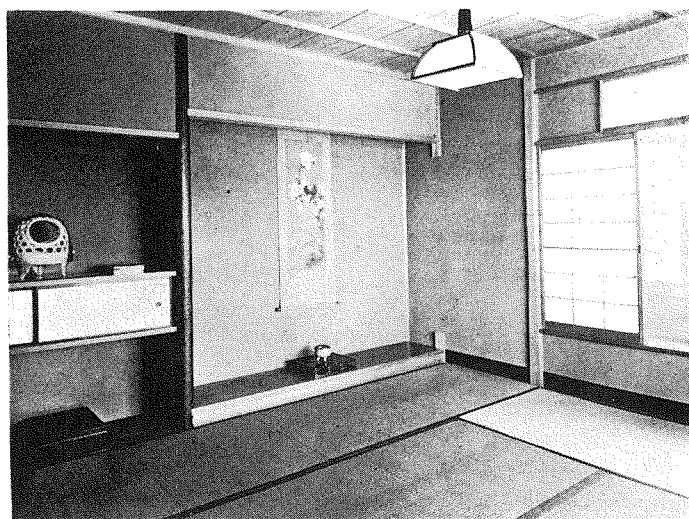
(3) 正門からポーチ及玄関廻りを見る・スタイルに拘束されない自由な手法に生きやうとして出発した家である。正門の左手にギャラリーを構え、正門を入れば突當りにポーチがある。ポーチの突當り左手が玄関ホールになつてゐる。



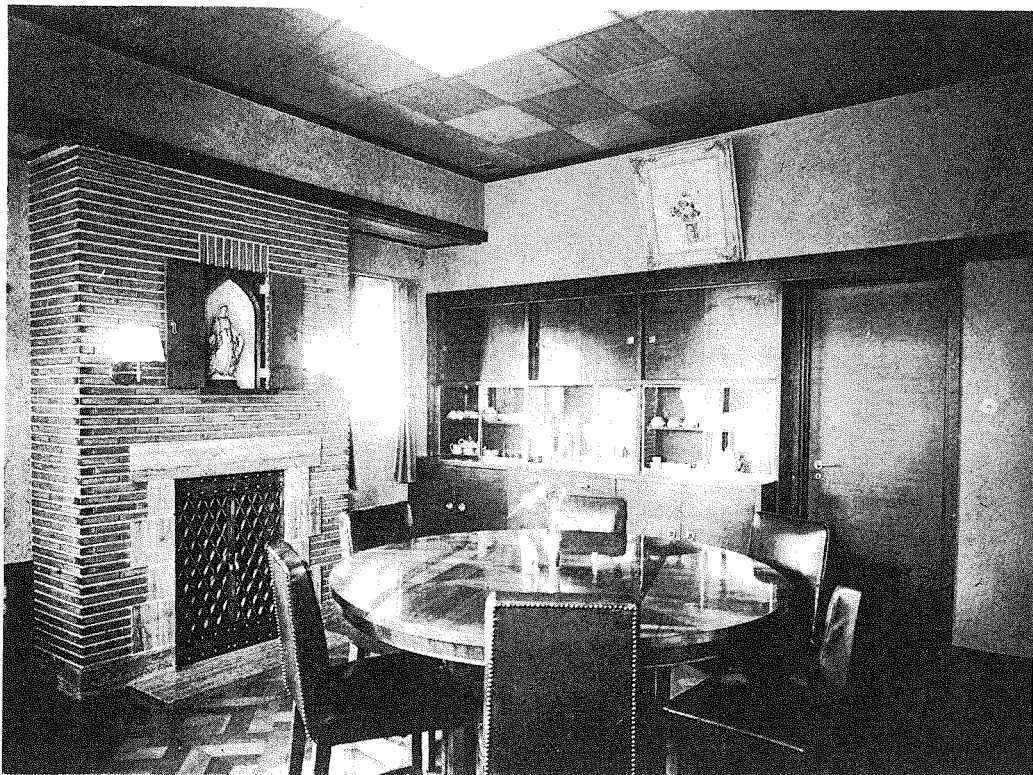
(4) 内玄関(勝手口)・正面から向つて左側の方に内玄関がある。家族の出入は勿論、臺所廻りの用達の一部も此處で出来る様になつてゐる。



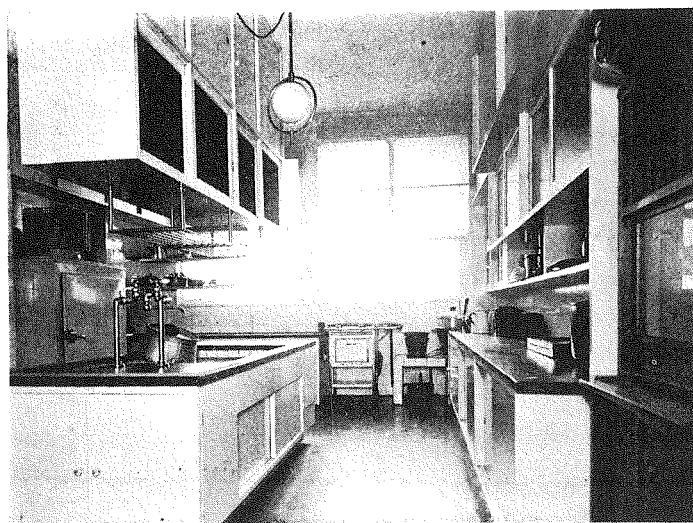
(5) 居間・居間の位置は1階主婦室と食堂との間に置かれてあるが、家具調度はなるべくユウフオタブルに使へる様に殊更留意されてゐる。



(6) 日本間・此家の外廻りはリソイド壁の洋風の構えの趣を多分に持つてゐるけれど、内部特に階上にはくだけた日本間もある。写真は其一例で、8畳の間の内部である。



(7) 食堂・食堂であり又休息所として充てられてゐる此室は家族室としても使はれる。つまり朝晝晩の食事から、家族たちの寄合に利用せらるゝわけで、煖爐のマントルピースに當る所にはエースの立像が安置されて神棚の働きなつとめてゐる。天井は桐板市松張、床は寄木、壁は小粒コロク仕上。



(8) 臺所・最も清潔に最も便利に最も衛生的にと云ふ臺所の観ひとする處をなるべく取入たいと云ふ眼目で出来上つたものである。